

平成24年12月21日より小規模グループケア「つくしの家」がスタートし3年が経ちました。現在の子どもの構成は高校生5名、中学生1名、職員は専任が4名います。

3年間で様々な事に慣れてきた子ども達。手伝いや食事作りを通して卒園後も自立した生活を送る事が出来るよう援助しています。高校生は『自分達のお弁当は自分達で作る』をモットーに、子ども達で自主的に当番制を作り、1週間ごとにローテーションさせ弁当作りを頑張っています。料理本を見ながら彩りを考え、何を作れば皆が食べてくれるかを試行錯誤している姿はとても頼もしいものです。当初は時間が掛かっていた料理時間も、今では短時間で終える事が増えてきました。

また、近所の方々との関わり合いも増えていきます。地区の掃除等に毎回参加する事で子ども達も地域の方と話し、褒められる経験が増え、日常会話の中で近所の方の名前が出るようになってきました。

子ども達とぶつかる事もありますが、これからの子ども達の成長を期待し、共に生活を送っていきたいと思います。